

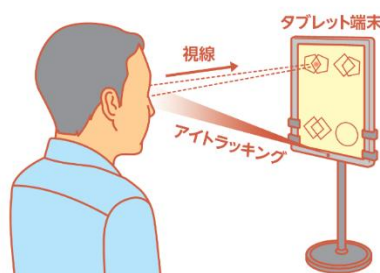
2025 年 1 月 14 日
フューチャー株式会社
(東証プライム:証券コード 4722)

フューチャーがアイ・ブレインサイエンスとともに開発した 日本初の認知症診療支援に用いる検査機器ソフトウェア、「ミレボ[®]」が販売開始 アイトラッキング技術による新たな検査法を実現し、認知症の早期発見を支援

フューチャー株式会社(代表取締役会長兼社長 グループ CEO 金丸恭文、東京都品川区、以下「フューチャー」)が株式会社アイ・ブレインサイエンス(代表取締役社長 高村健太郎、大阪府吹田市、以下「アイ・ブレインサイエンス」)との協業により開発した、日本初の「認知症の診療支援に用いる神経心理検査用プログラム」(認知症診療支援に用いる検査機器ソフトウェア)である「ミレボ[®]」が 2025 年 1 月 14 日に販売開始されました。

フューチャーは 2020 年 4 月、大阪大学発のベンチャーとして認知症の早期診断に向けた新技術の事業化に取り組むアイ・ブレインサイエンスと出資・協業契約を結び、人の視線を追跡する「アイトラッキング」を用いた神経心理検査用プログラム「ミレボ[®]」の共同開発をスタートさせました。「ミレボ[®]」は 2023 年 10 月に日本初の「認知症の診療支援に用いる神経心理検査用プログラム」として承認され、製造販売業者を株式会社アイ・ブレインサイエンス、製造業者をフューチャー株式会社として医療機器製造販売承認を取得し(承認番号: 30500BZX00235000)、2025 年 1 月 14 日に大塚製薬株式会社から販売開始されました。

認知症の早期発見が望まれる中、新たな技術を用いた検査法が開発されています。「ミレボ[®]」は、アイトラッキング(視線計測)技術を用いて行う神経心理検査用プログラムです。タブレット端末にインストールしたアプリ「ミレボ[®]」を用いることにより、約 3 分で、簡便に検査を行い、客観的な検査結果を得ることができます。画面に表示される質問に沿って被検者が正解の箇所を見つめることにより、データが自動的にスコア化され、定量的かつ検査者の知識や経験に依存せず客観的に評価することが可能になります。



2022 年時点で認知症と軽度認知障害(MCI)^{*1}の方は 1,000 万人以上と推定^{*2}される中、2024 年 1 月より「共生社会の実現を推進するための認知症基本法」が施行され、認知症の早期発見、早期診断および、早期対応の推進が重要視されています^{*3}。「ミレボ[®]」は新たな検査の選択肢として、認知症の早期発見を支援します。

「ミレボ[®]」は、臨床的に認知症と診断された被験者及びそれ以外の被験者(認知機能健常者及び MCI が疑われる被験者を含む)を対象に実施した臨床試験において、主要評価項目である「本プログラムによる検査スコアと MMSE^{*4} の総合点における相関」が認められ、副次評価項目において MMSE と比較して、検査者の負担軽減が確認されました。

2024 年 12 月に閣議決定された「認知症施策推進基本計画(案)」では、達成すべき重点目標として、「新たな知見や技術の活用」があげられています^{*5}。「ミレボ[®]」は、アイトラッキングという新たな技術を用いることで、神経心理検査の選択肢を広げ、認知症の早期発見の一助になることが期待されます。

■製品概要

販売名:ミレボ[®]

一般的名称:神経心理検査用プログラム

使用目的又は効果:認知症の診療支援として、視線の情報を連続的に収集し神経心理検査に用いる。

製品内容:タスク映像における被検者のアイトラッキング(視線計測)データをアルゴリズム処理し、スコア化する。

測定時間:約 3 分間

保険収載情報:D285 認知機能検査その他の心理検査

1 操作が容易なもの イ 簡易なもの 80 点

製造販売業者:株式会社アイ・ブレインサイエンス

製造業者:フューチャー株式会社

販売業者:大塚製薬株式会社

*ミレボ[®]は医療機器であり、医療関係者専用のプログラムです。

※1:Mild Cognitive Impairment (軽度認知障害)

※2:令和 5 年度老人保健事業推進費等補助金(老人保健健康増進等事業)認知症及び軽度認知障害の有病率調査並びに将来推計に関する研究

※3:共生社会の実現を推進するための認知症基本法

※4:Mini Mental State Examination ミニメンタルステート検査:認知症の認知機能障害の評価尺度(参照元:一般社団法人 日本神経学会「認知症疾患診療ガイドライン 2017」)

※5:内閣府 認知症施策推進基本計画(案)

■フューチャーの 医療・ヘルスケア事業について

https://www.future.co.jp/architect/our_service/solution/#healthcare01

フューチャーの Healthcare Innovation Group は、IT によるイノベーションで医療・ヘルスケア領域の社会課題の解決に取り組む専門チームです。フューチャーが培ってきた IT の知見をベースに医療・ヘルスケア分野の DX とイノベーションを推進するとともに、医療現場の業務効率化・デジタル化を実現します。プログラム医療機器(SaMD)開発においては、医療機器企業や製薬会社等と協業し高度なアプリケーションの開発に取り組んでいます。

*フューチャーは医療機器製造業登録および第二種医療機器製造販売業許可を取得しています。

医療機器製造業:13BZ201433、第二種医療機器製造販売業:13B2X10480、ISO/IEC 27001:2013、ISO 13485:2016

■本件に関するお客様からのお問い合わせ先

フューチャー株式会社 Healthcare Innovation Group:中元

お問い合わせフォーム: https://www.future.co.jp/apps/contact/corp/others_entry.php

■報道機関からのお問い合わせ先

フューチャー株式会社広報:竹田、松本、石井 TEL:03-5740-5721

お問い合わせフォーム: https://www.future.co.jp/apps/contact/corp/press_interview_entry.php